

教育目標：「知性を磨き 心を見つめ チャレンジする生徒」



『挨拶を交わし 場を清め 時を守る』

校長 下地 秀隆

令和7年度『避難訓練～火災から～』

◆6月25日(水)避難訓練を行いました。天気が急変して「雷警報」が発令され、心配しましたが場所を体育館に変更し訓練を無事終えることができました。◆「おかしもち」を避難時の約束として、一人一人が意識して参加できました。◆体育館では素早い行動、生徒と先生で連携した点呼等に緊張感を持って取り組みました。◆生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。



◆気づいたことは、あせらずに行動することが大切ということです。あせると逆に避難が遅くなってしまうと思います◆静かに避難することができなかったのが、本当に火事が起こってしまった時のために、しゃべらず避難することを意識したいです◆

1年4組：松元弥玖(みく)

◆今日の避難訓練を通して、学校で火災が起こったときに、どんな経路でどこに移動するのか確認することができました◆実際、学校以外でも火災が起こったときに、混乱しないよう日頃から自分達で経路を考えたり避難訓練の一つ一つを大切にしていきたいです◆

2年2組：勝連いろは

◆避難訓練を経験して分かったことは、もし本当に火事が起きたときに先生の話を聞いてすぐ避難することが大切だと分かりました◆火事が起きたらもどったりちかづいたりするのは危険だと知りました。もどったら火が大きくなり逃げ道がなくなるかもしれないからもどったらダメだとわかった◆火事が起きたときに近づいたら服に火がついてやけどあるいは死ぬかもしれないから近づいたらダメだとわかった◆今回は避難訓練をできて良かったです。本当に火事が起こったらすぐに行動できるようなところがけたいです◆

3年4組：白根兎吾